

基本方針の説明

みどりと共生するまち

奥羽山脈から海岸まで広がる市域には、生物多様性が保たれている豊かなみどりがあり、防災・減災や気候の安定、利水・治水、食糧供給など、私たちの暮らしに欠かせないに様々な恵み(生態系サービス)をもたらしてくれます。

この恵みを将来にわたって享受し、持続可能な都市として成長できるよう、市域に存在する多様な自然環境を守り育み、みどりと共生するまちを目指します。

みどりで選ばれるまち

定禅通や青葉通のケヤキ並木は、四季折々に開催されるイベント会場のみならず、風格ある都市景観や一休みしたくなる緑陰を形成するなど、多くの人にとって魅力ある空間を創出する、本市の都市個性の一つです。

東京一極集中の是正、地方の活性化に伴うローカルな都市間競争に加え、グローバルな都市間競争も激化する今日においては、都市個性を伸ばしていくまちづくりが求められており、都心の街路樹をはじめとしたみどりを更に充実させていくことで、本市が働く場所、暮らす場所、楽しむ場所等として、みどりで多くの人から選ばれるまちを目指します。

みどりを誇りとするまち

青葉山や広瀬川などの自然のみどりと公園や街路樹といった都市機能と調和した都市のみどりは、これまで協働により育んできた結果であり、仙台ならではの大切なみどりで。

今後もより一層の整備や保全に取り組むことで、仙台らしさに磨きをかけ、私たちがみどりに愛着を抱き、みどりを誇りとするまちを目指します。

みどりとともに人が育つまち

豊かなみどりと触れ合いは、私たちの心と体の健康を保つことや、子ども達が自然や社会を学び、想像力や問題解決能力を養うことが期待できます。

暮らしに身近な公園や住宅地などのみどりを充実させ、みどりとともに私たちが成長していくまちを目指します。

みどりを大切にすまち

みどりが多様な機能(存在効果, 利用効果)を発揮し続けるためには、しっかりとした維持管理が欠かせません。行政だけでなく、様々な主体との協働によりみどりを守ることが重要です。

また、協働を進めていくには、みどりへの関心や参画する機運を高めることも重要です。本市のみどりの魅力を様々な媒体の活用により発信し、みんなでみどりを大切にすまちを目指します。